

研究課題名	COVID-19 罹患筋ジストロフィー患者実態調査
本研究の目的	COVID-19 罹患筋ジストロフィー患者実態調査
研究期間	倫理審査委員会承認後より 2024 年 3 月 31 日までの間
調査データ該当期間	2019 年 12 月 01 日から 2022 年 10 月 31 日
研究の方法	<p>●対象 上記該当期間に当院に通院または入院中のCOVID-19罹患歴のある、類縁疾患を含む筋ジストロフィー患者を対象とする。</p> <p>●用いる試料・情報 既存情報のみ（カルテ等）</p> <p>患者背景データ：疾患、生年月、性別、身長、体重、合併症 罹患前 身体状況：ADL、呼吸管理状態、栄養管理状態、ACEI/ARB投与有無、 β遮断薬投与有無、ステロイド・免疫抑制剤有無、%FVC※、pCO2※、 LVDd※、LVEF※、BNP/NT-proBNP※ ※</p> <p>検査データは小児期発症疾患では罹患1年以内、成人期発症疾患は2 年以内</p> <p>罹患状況データ：ワクチン接種歴、COVID-19罹患年月、罹患時年齢、 居住形態、感染経路、周囲感染者</p> <p>COVID-19治療データ：治療機関、入院有無、入院日数、CT/Xp肺炎 所見有無、COVID-19症状（発熱、咳嗽、喀痰・鼻汁、咽頭痛、嗅覚・ 味覚障害、頭痛、めまい・ふらつき、呼吸困難・SpO2低下、消化器症 状）、呼吸管理方法変更有無、最重症時呼吸管理方法、呼吸管理変更 後回復状況、呼吸管理方法変更期間、酸素投与有無、酸素投与期間、 COVID-19治療薬使用有無、使用治療薬（ファビピラビル、レムデシビ ル、抗体療法薬、内服ウィルス増殖抑制薬、バリシチニブ、トシリ ズマブ、ステロイド）、その他治療薬（抗凝固療法、抗生剤、解熱剤、 総合感冒薬、鎮咳剤・去痰剤）、転帰）等</p>
外部への 試料・情報の提供	特定の個人を識別することができないようにした上で、該当情報を電 子媒体にて研究代表施設へ送付。
研究組織	<p><研究代表責任者> 東京女子医科大学 小児科 石垣恵子</p> <p><共同研究責任者> 国立病院機構大阪刀根山医療センター 脳神経内科 松村 剛 名古屋市立大学大学院医学研究科共同研究教育センター 橋本大哉</p>
お問い合わせ先	国立病院機構大牟田病院 脳神経内科 荒畑 創 電話：0944-58-1122（代表）